

デジタル性犯罪 について知ろう!!

～被害を未然に防ぐための実例と知識～

SNSが情報交換のツールとして欠かせなくなった今、便利な反面、SNSからさまざまな問題や犯罪が生まれています。グルーミングやリベンジポルノ、AV出演被害など、子どもから大人まで誰もが被害者になる可能性があります。

この講座では「困っているこどもを助きたい」との思いで24歳から沖縄県警察少年補導員として14年勤務、2017年からは“心に響く響育”を目指し、こどもの保護者・教職員・こども支援者等を対象に出前講座を行う山田照子さんをお招きし、私たちの身近に起こっているSNS等による性暴力の現状と、支援のあり方、身を守る方法などを語っていただきます。

家族や友人が被害にあったとき、どのように接し、援助に結びつけるかなどもお話しいただきます。誰もが当事者になりうる今、私たちができることを共に考える講座となることを目的とします。

日時: **2月1日(土) 午後2時～4時**

やまだ てるこ

講師: **山田 照子さん** (Office teru sun 代表)

場所: なは女性センター学習室

対象者: 関心のある方 / 定員: **36人** (事前申込先着順)

*市在住・在勤・在学の方は一時保育が利用できます。1月24日(金)までにお申込みください。なお、手話通訳をご希望の方は、お問い合わせください。



講座のお申込みは、
QRコードからでもできます。



【講師プロフィール】

警察・教育・福祉職を歴任。20年以上、問題や課題を抱えた未成年者及びその保護者を支援。少年非行抑止対策・非行少年更生支援・保護者支援・犯罪加害、被害者支援・虐待被害児支援、虐待行為改善支援・不登校・ひきこもり・発達障がい児支援・ヤングケアラー支援・自傷行為・ゲーム依存対策等を行う。2017年からは、こどもや大人対象の出前授業と教職員や支援者対象 研修、教員や支援者をめざす学生対象の出前講義などを実施。

沖縄県こども・子育て会議委員・県警少年非行防止教室指導員、メンタル心理カウンセラー、ネットいじめ・ネット犯罪対応士、知的障害・発達障がいのある人のためのトラブルシューター、発達障がいコミュニケーション指導員、児童厚生員2級指導員などを務める。

講座を 終えて

「パパは美容師」～こどものヘアアレンジ講座～

開催日：2024年11月30日(土)午前10時～12時 参加者：12組33人(父親12人+子14人+母親7人)
講師：渡久地政一郎さん(学校法人KBC学園 専修学校ビューティーモードカレッジ 美容科教務)

この講座では、男性の家事・育児への参画を促進するための学習の機会として、多岐に渡る育児の中から「こどものヘアアレンジ」に挑戦しました。「三つ編みってどうやるの?」「自分の娘の髪くらい結べるようになりたい」「いつも妻に任せっきりだったので」など“できるようになりたいパパ”が集結しました。そして、パパと一緒にお子さんたちも参加です!もちろんママも隣で応援。

まず、講師より衝撃的な内容が…。「生涯こどもと過ごせる時間 父親は[約3年4ヵ月](※母親は約7年6ヵ月)(講師資料より)。この数字に受講生たちからどよめきが起きました。さらに、こどもが成長するにしたがって、こどもと過ごす時間も少なくなっていく。ならば、「こどもと一緒にいられる時間を楽しみましょう!」の一声から講座がスタートしました。

「10歳までのこどもの髪は油分が少ない」

丁寧にブラッシングをしてあげると艶が出る。まとまらない髪もデザインの一部として楽しむ。

受講者質問①:こども用のシャンプーからおとな用のシャンプーに替える時っていつですか?

☆講師:こどもにもよるとは思いますが、私(講師)の娘の場合は、4～5歳くらいから替えました。

受講者質問②:髪の乾かし方を教えてほしい

☆講師:髪は必ずドライヤーで乾かしてほしい。特に後頭部は乾きにくいので入念に。また、手櫛をしながらだと、空気の通り道もできて乾きやすい。ドライヤーは頭に直角に当てるのではなく、髪の毛に沿うようにすると熱くならない。

「前髪の考え方」/「長い髪と短い髪」

男性は大半がショートヘアであるため前髪が有るのが普通だと考えがちだが、女性の髪形は「前髪を作る」という



▲お団子ヘア、上手にできたかな♪

概念がある。「前髪を作る/作らない」というデザインを楽しんでいる。長い髪はアレンジのバリエーションは多いですが、短い髪でも上下・左右半分ずつ分けるなどデザインはたくさんあります。

「こどもはヘアアレンジ中は動き回ります」

こどもはじっとしていることが苦手です。そこは「完璧に仕上げたい」からといってイライラはせず、「二人の時間を楽しもう」というスタンスが案外うまくいくかもしれません。

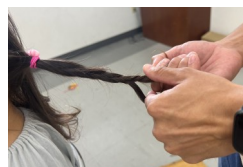


▲実技の様子。受講者は熱心に見入っています。

後半は実技です。今回は、講師のお子さん(4歳)がヘアアレンジモデルとして参加してくださいました。はじめに、三色の毛糸を使って、三つ編みの練習をしました。講師が「ここをこう持って、手をひねって…」パパたちは講師の手元を見ながら、その器用さに感激しつつも、一生懸命自分の手を動かしています。次は、実際にお子さんの髪の毛でチャレンジ。…上手くできないパパが続出です。講師が廻ってマンツーマンレッスンをしていきます。

三つ編みの次は、ポニーテール、お団子ヘア、三つ編みのお団子ヘア、編み込み、くるりんぱ。パパたちは講師の手技を真似て、自らもチャレンジ…。講師が髪を「ジグザグ」に分けたとき、パパたちから「わあー」と歓声が湧き起りました。最初はおとなしく座っていたお子さんたちも動き始め、その動きに手間取るパパ。お子さんが飽きたのか髪を触らせてくれなくなり、代わりにママの髪で練習するパパ。微笑ましい光景であふれていました。最後は、前髪カットのデモンストレーションも見せてくれました。

受講生から「三つ編み、難しい…継続ですね」という正直な声も挙がりながらも、「こどもと温かく楽しいヘアアレンジの時間を作りたいです」とお子さんとの触れ合いを楽しむパパが増える予感がする講座でした。



▲三つ編みにチャレンジ!

アンケートから

★髪結びの時間も作って子どもと過ごす時間を増やすよう意識しようと思いました。(40代)

★土日の娘との遊びとして活かしたい。バレエに行く前のお団子作りにも!(30代)

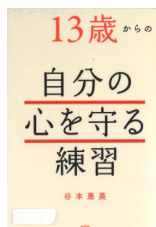
★講師の手の器用さが凄かった。特に小指の使い方がすごい。(50代)



『13歳からの自分の心を守る練習』

谷本恵美 著/PHP研究所
2024年5月発行

13歳から大人までずっと役に立つ「自分の心を守る技術」が身につく本。



『赤い星々は沈まない』

月吹文香 著/新潮社
2024年4月発行

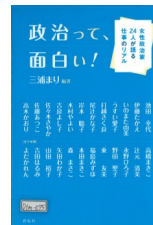
様々な年代の「性」の疼きを抱えた女の声が聞こえる「R-18文学賞」大賞受賞作!



『政治って、面白い!』

—女性政治家24人が語る仕事のリアル
三浦まり 編著/花伝社
2023年5月発行

“超党派”の女性政治家たちが語り尽くす、仕事の魅力を綴った本。



新着本

入荷しました!!

講座を終えて

「ゴージャス理枝が貧困を切る」 ～食料支援から見える沖縄の困窮～

開催日:2024年12月7日(土) 午後2時～4時 参加者:37人(女性33人・男性4人)

講師:ゴージャス理恵さん・まつ毛美紀さん(女性を元気にする会)

「女性を元気にする会」代表のゴージャス理枝さんと副代表のまつ毛美紀さんのお二人に、困窮する母子世帯が「何に困っているのか」をお話いただき、参加者は「わたしに何ができるのか」について考える時間となりました。

エステサロンを経営するゴージャスさんは、2015年に「女性を元気にする会」を立ち上げ、ヘアメイクや美容整体でリラクセスしてもらいイベントを企画したところ、アリストのまつ毛さんもゴージャスさんの活動に賛同し、ともに運営するようになりました。

活動を続けていると、女性の置かれた困難な状況を知り、困窮世帯へ食料を届ける支援を始めることを決意したゴージャスさんに対し、当初まつ毛さんは、「そこまでしなくても…」と考えていました。

しかし、サイズの合わない服を着ている子どもや靴底が取れたまま履いている子、おむつの使い回し、ミルクを薄めて飲ませている母親、ライフラインが止まっている世帯などの実態を目の当たりにした時に、一緒にやっていくことを決意したのです。

アンケートから

★お二人が「行動している」ことが何よりスゴイことだと思います。(20代)

★ゴージャスさんのパワフルなエネルギーに圧巻です。(30代)

★地域の子ども食堂にお米を届けることを継続していきます。(50代)

*ボランティアスタッフ募集中!!
「女性を元気にする会」のホームページをご覧ください



ライン登録もぜひ!
@371ulkrg

女性を元気にする会HP↓
<https://joseigenki.com/>

食料支援を始めた2020年の5月は月に2回、6月には週1回となり、現在は、「支援を受けたい方」登録3,700世帯に対し、月40～50世帯に届けています。

「食料支援は困っている家庭とつながるきっかけ」で、食料受け渡しの間に、DVやセクハラ、出産や子育て等のさまざまな困難に直面する女性の状況を聞き取り、行政や専門機関に繋ぐ支援も行っています。

同会は、2024年10月に、食料支援で出会った女性たちに、安全な住まいを提供し、自立に向けて一歩踏み出していける女性支援施設『ソーナ』を開設しました。関係機関と連携しながら生活のサポートを行い、女性たちの自立につなげる支援を行います。

ゴージャスさんとまつ毛さん、お二人の行動力と情熱に圧倒されました。お二人は「誰かの人生を変えることのできる人」だと思いました。それに、参加者からの建設的な意見は、励みになりました。同じ時間を生きている者として、知ったからには、私にできる解決策を探っていきたいと考えています。



講師のまつ毛美紀さん(左)と、ゴージャス理恵さん。たくさんのご支援をいただきました♪

なは女性センター講座2024

法律入門講座

「離婚」を考えているあなたへ

第2回

中高年期の方のための基礎講座

日時:2月15日(土)午後2時～4時

講師:野崎 聖子さん(弁護士/うむやす法律会計事務所)

場所:なは女性センター学習室(なは市民協働プラザ1F)

定員:36人(事前申込先着順)／対象:関心のある方

*市在住・在勤・在学の方は一時保育が利用できます。
2月7日(金)までにお申し込みください。なお、手話通訳をご希望の方は、お問い合わせをお願いいたします。



講座のお申込みは、
左記のQRコードからできます。



令和6年度

「那覇市男女共同参画研修参加費補助金」について

国内外の男女共同参画研修への参加促進を目的に、研修参加者に対し研修参加費用の一部を助成しています。

対象研修

- ① 沖縄県女性セミナー(海外・国内)「女性の翼」事業
- ② 市が必要と認める男女共同参画研修事業

*県内開催の研修は補助対象外

*他団体からの補助金との併用は不可

補助対象者:那覇市に住民登録のある方(市税完納者)で、研修参加後に市の男女共同参画事業へ積極的に参加・協力できる方。

補助金額:経費の2分の1以内(上限5万円)

補助回数:原則として同一人に対し1回限り

締切:2025(令和7)年1月31日(金)まで

*ただし、助成額が予算に達し次第、終了します。

締切間近です!



相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用してませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意思で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談 ● 面接相談(女性のみ・要予約)
- 法律相談(女性のみ・予約制)

 **098-861-7515**

相談時間 ▶ 月～土 午前9時～12時/午後1時～5時

「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。

性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように、一緒に考えます。どなたでもご相談ください。

面接相談
申込
QRコード



**相談室「ダイヤルうない」の
面接相談の申込みがオンライン
でも、できるようになりました！**

面接相談のオンラインお申込みは、仮受付です。正式な面談日は相談員から、お電話させていただきます。

那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録

「那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録」は、市長がパートナーシップ・ファミリーシップの関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、「登録証明書」及び「登録証明カード」を交付するものです。

- 「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(レインボーなは宣言)の理念に基づく取り組みです。登録によって何らかの法律上の効果(相続、税金の控除など)が生じるものではありません。

登録数 70 組

うちファミリーシップ **3 組**

2025年1月15日現在
これまでに登録された方
へも「登録証明カード」の
交付ができます。

- お問い合わせ・申請の予約

TEL. **098-951-3203** ◆月～金:午前9時～午後5時
* 祝日、慰霊の日(6/23)、年末年始(12/29～1/3)除く

レインボー交流会の開催について

「交流の場がほしい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた誰でも参加できる交流会です。

日時: 2025年3月8日(土) 午後2時～4時

会場: なは女性センター学習室(なは市民協働プラザ1階)

主催: 市民団体ていーだあみ

メール: tiidaami.okinawa@gmail.com

「フェイスブック」でもお知らせしています♪



with you おきなわ 沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ

24時間 365日

#8891

※ 繋がらない場合は、
098-975-0166へ

性暴力の被害にあわれた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行っています。

「ハイトイグスーヨー イーソーグワチデービル」

新年おめでとうございます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

なは女性センターは今年、開設29周年を迎えます。

これからも男女共同参画のさらなる推進と情報発信に努めてまいります。今後とも市民の皆さまの学び、交流、情報収集の活動拠点として、また、相談室「ダイヤルうない」もぜひご利用ください。



◆なは女性センター講座について

* 受講希望の講座は、なは女性センター窓口、電話、FAX、申込みQRコードでお申し込みください。また手話通訳、一時保育の利用は、那覇市在住・在勤・在学の方が対象です。(事前予約が必要)

お問い合わせ なは女性センターホームページQRコード⇒

那覇市銘苅2-3-1(なは市民協働プラザ1F Aコア)
TEL. 098-951-3203 FAX. 098-951-3204
Email: s-heidan002@city.naha.lg.jp



駐車場のご利用について 「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」をご利用ください。ご利用は**有料**です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

開館時間	休館日
月～金: 午前9時～午後9時	年末年始(12/29～1/3)
土曜日: 午前9時～午後5時	日曜日・祝日・慰霊の日(6/23)